

10. 物価

国内企業物価は、下落している。消費者物価は、石油製品価格が下落しているが、それを除いた基調としては横ばいとなっている。

(前年同期(月)比、( )内は前期(月)比、< >内は季節調整済前期(月)比、%)

		2007年	2008年	2008年7-9月	10-12月	2008年11月	12月	2009年1月		
国内企業物価		1.8	4.6	( 2.9 )	( 3.4 )	( 1.9 )	( 1.2 )	P ( 1.0 )		
				7.1	2.9	2.8	1.1	P 0.2		
輸出物価		2.2	6.0	( 2.6 )	( 12.9 )	( 4.9 )	( 3.9 )	P ( 0.8 )		
				1.3	11.7	11.2	15.0	P 13.5		
契約通貨ス		0.2	2.1	( 1.2 )	( 4.3 )	( 1.9 )	( 0.8 )	P ( 0.2 )		
				4.2	0.2	0.1	0.8	P 1.0		
輸入物価		7.5	8.8	( 8.2 )	( 24.5 )	( 12.1 )	( 12.2 )	P ( 4.3 )		
				23.0	9.6	8.7	23.0	P 24.6		
契約通貨ス		6.0	20.4	( 5.8 )	( 17.4 )	( 9.4 )	( 8.7 )	P ( 3.6 )		
				32.1	3.1	2.8	9.1	P 13.5		
企業向けサービス価格		1.3	P 0.2	( 0.0 )	P ( 2.1 )	( 0.3 )	P ( 0.5 )			
				1.0	P 2.0	2.0	P 2.5			
海外要因を除くベース		0.2	P 0.0	< 0.2 >	P < 0.2 >	< 0.0 >	P < 0.1 >			
				0.0	P 0.1	0.1	P 0.1			
消費者物価	総合固定基準	0.0	1.4	< 0.8 >	< 0.6 >	< 0.4 >	< 0.5 >		< 0.2 >	< 0.4 >
	生鮮食品を除く総合固定基準	0.0	1.5	< 1.0 >	< 0.9 >	< 0.6 >	< 0.5 >		< 0.1 >	< 0.2 >
	連鎖基準	0.1	1.3	2.2	1.1	1.0	0.4		0.8	0.5
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合固定基準(ココア)	0.2	0.9	2.3	1.0	1.0	0.2		0.8	0.5
				2.1	0.9	0.9	0.2		0.7	
GDPデフレーター		0.7	0.9	< 0.1 >	< 1.7 >	-	-	-		
				1.6	0.9					

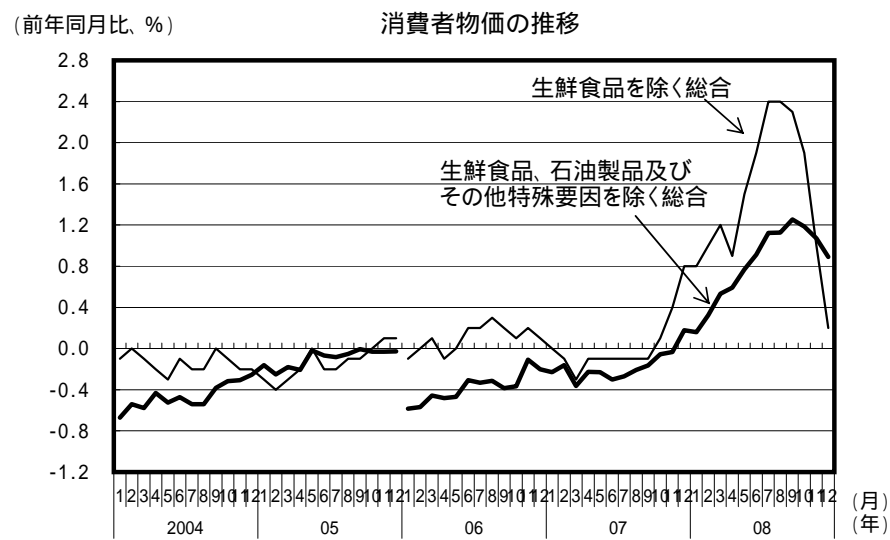
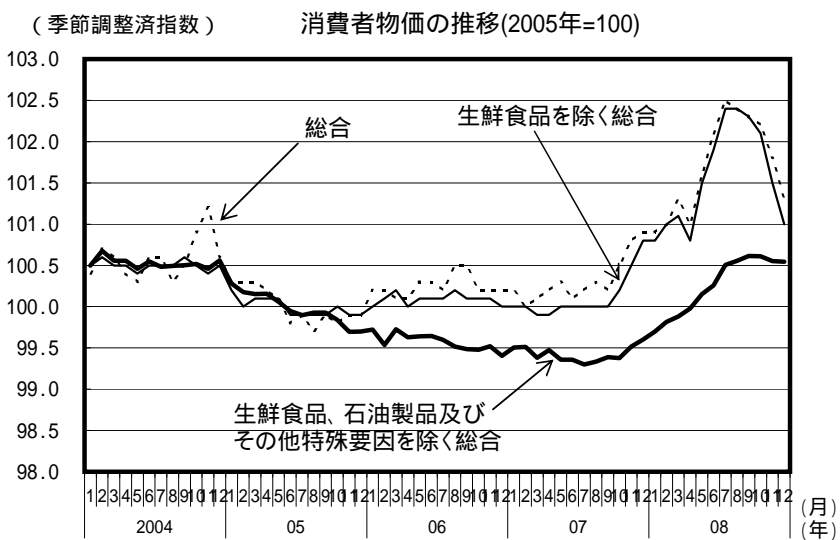
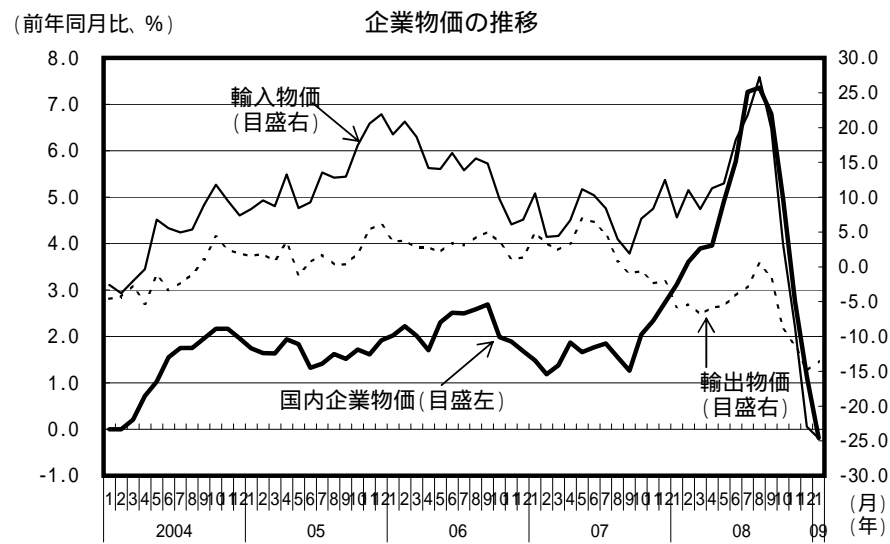
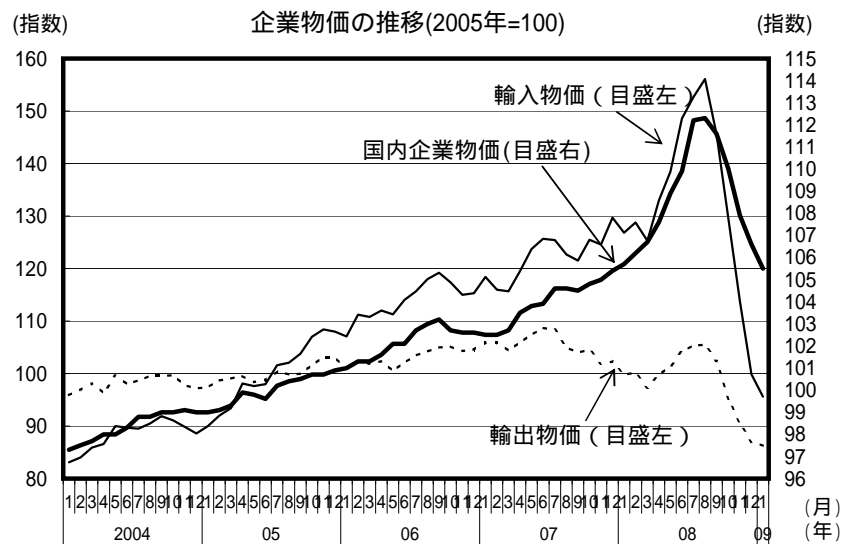
消費者物価  
(東京都区部)  
12月 1月(P)  
< 0.2 > < 0.4 >  
0.8 0.5  
< 0.1 > < 0.2 >  
0.8 0.5  
0.7

(備考) 1. 企業物価、消費者物価は2005年基準、それ以外は2000年基準。Pは速報値。

2. 企業向けサービス価格の海外要因を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送を除いたもの。

3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合」は、生鮮食品を除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通信料、診療代、介護料、たばこを除いたもの。

4. GDPデフレーターの季節調整済前期比、企業向けサービス価格の海外要因を除くベース及び消費者物価のココアは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。



(備考) 2005年12月までは2000年基準、2006年1月からは2005年基準。